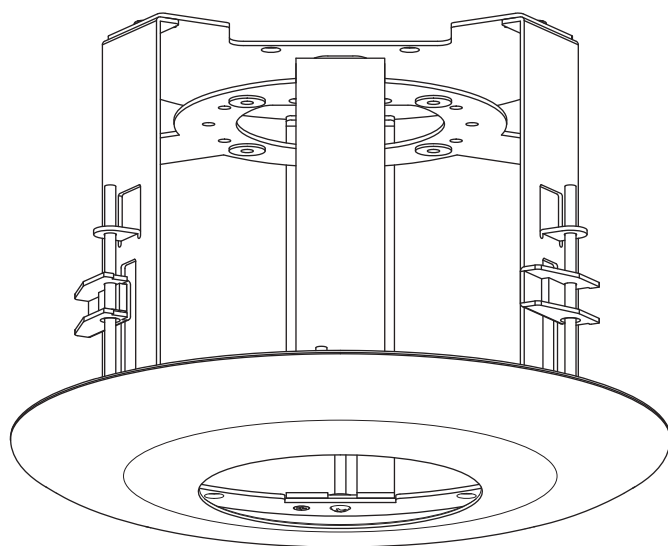




取扱説明書

カメラ天井埋込金具

C-BC2830U



このたびは、TOA カメラ天井埋込金具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

目 次

安全上のご注意	3
概 要	4
使用上のご注意	4
設置のしかた	
取付例（アンカーボルトに取り付けたとき）	5
取付順序	5
埋込金具の取り付けかた	5
ネットワークコンビネーションカメラ N-CC2700 の取り付けかた	8
ネットワークドーム型カメラ N-CC2830D2 の取り付けかた	9
コンビネーションカメラ C-CC704 の取り付けかた	10
仕 様	15
付属品	15

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

不安定な場所に取り付けない

ぐらついた所や傾いた所など不安定な場所に取り付けないでください。
落下して、けがの原因となります。



禁 止

設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強 制

専用カメラ以外は取り付けない

他のカメラに使用すると、落下などで、けがの原因となります。



禁 止

ねじや固定機構は確実に締め付ける

取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。



強 制

指定方法以外の取り付けかたをしない

指定の取付方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。



禁 止

落下防止にセーフティワイヤーを取り付ける

取り付けないと、落下して、けがの原因となります。



強 制

適切なボルト、ナット類を使用する

壁または天井の材質、構造に適したボルト、ナット類を使用してください。
守らないと、落下して、けがの原因となります。



強 制

各部のボルト、ナット類は確実に締め付ける

取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。



強 制

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない

取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。



禁 止

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因となります。



強 制



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

電源配線工事の際には、元の電源を切る

感電の原因となることがあります。



強制

工事は販売店に相談する

工事には、技術と経験が必要です。販売店にご相談ください。
適切な工事を行わないと、感電・けがの原因となることがあります。



強制

金属エッジで手をこすらない

強くこすると、けがの原因となることがあります。



禁止

使用するとき

製品にぶら下らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。



禁止

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。
取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。



強制

概要

本金具は、ネットワークドーム型カメラ N-CC2830D2、ネットワークコンビネーションカメラ N-CC2700、コンビネーションカメラ C-CC704 専用の天井埋込金具です。
二重天井の石こうボードなど、取付ねじの強度が十分に得られない場所にカメラを設置するときに使用します。また、カメラ本体の露出部を少なくすることができます。
使用場所は屋内に限ります。

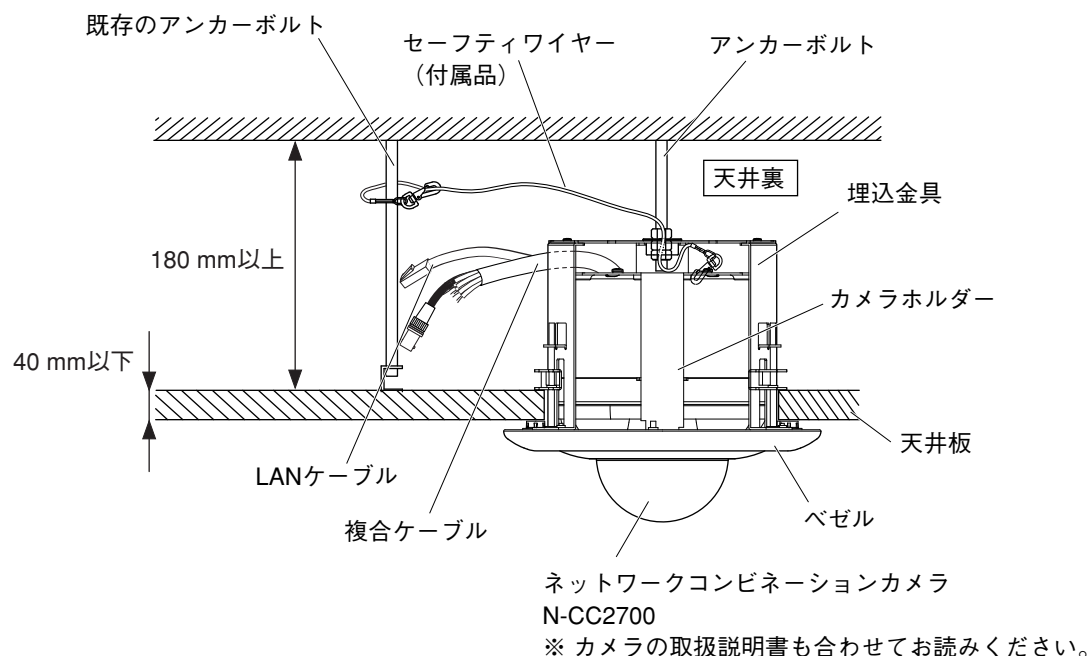
使用上のご注意

- 振動の多いところには設置しないでください。車輛や船舶などにも設置しないでください。
- 設置する際は、落下を防止するため、セーフティワイヤーを取り付けてから行ってください。
- 強いショック、振動や衝撃を与えないでください。破損・落下事故の原因となります。
- コンビネーションカメラは、吊下げ専用です。ドームを下向きに鉛直に取り付ける必要があります。斜めになることのないよう取り付けには十分注意してください。
- カメラ本体と本金具は、必ず指定の取付ねじを使って固定させ、がたつかないことを確認してください。
- 天井裏が 180 mm 以上あるところでご使用ください。
- 取り付け可能な天井板の厚さは 40 mm 以下です。
- 本金具は屋内専用です。屋外には設置しないでください。

設置のしかた

設置する前に、「安全上のご注意」と「使用上のご注意」を必ずお読みください。

■ 取付例（アンカーボルトに取り付けたとき）



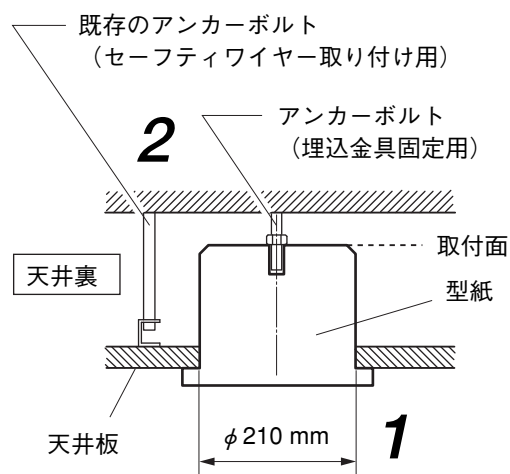
■ 取付順序

● 埋込金具の取り付けかた

1 天井に直径 210 mm の取付穴をあける。

2 天井裏に埋込金具を固定できるアンカーボルトとセーフティワイヤーを取り付けできるアンカーボルトを 2 本打ち込む。

- 埋込金具固定用は、直径 210 mm の取付穴の中心に打ち込んでください。
(アンカーボルトの長さ・取付面の高さは、付属の型紙を利用して決めてください。)
- セーフティワイヤー取り付け用は、既存のアンカーボルトが近くにある場合は代用できます。

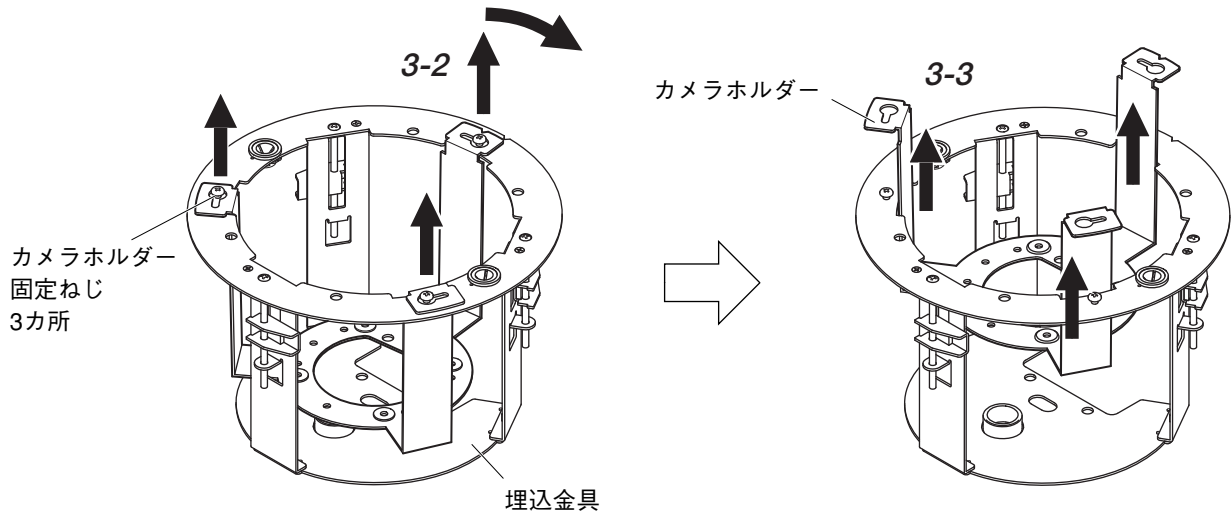


3 カメラホルダーを埋込金具から外す。

3-1 3カ所のカメラホルダー固定ねじをゆるめ、カメラホルダーを左に回す。

3-2 カメラホルダーを持ち上げ、右に回す。

3-3 カメラホルダーを引き出す。



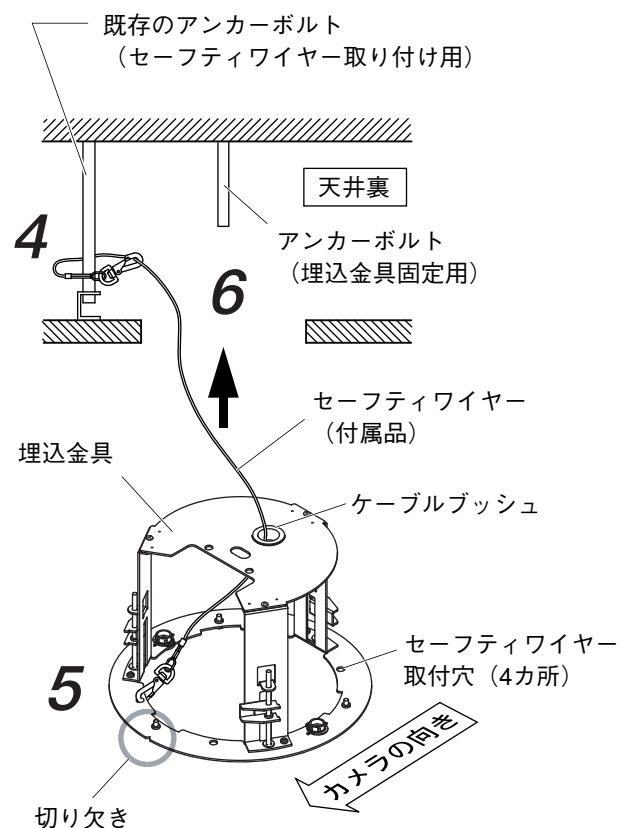
4 付属のセーフティワイヤーをアンカーボルトに取り付ける。

5 セーフティワイヤーの片方を埋込金具に取り付ける。

セーフティワイヤーは、ケーブルブッシュを通してください。

6 埋込金具を取付穴に通して天井裏に入れる。

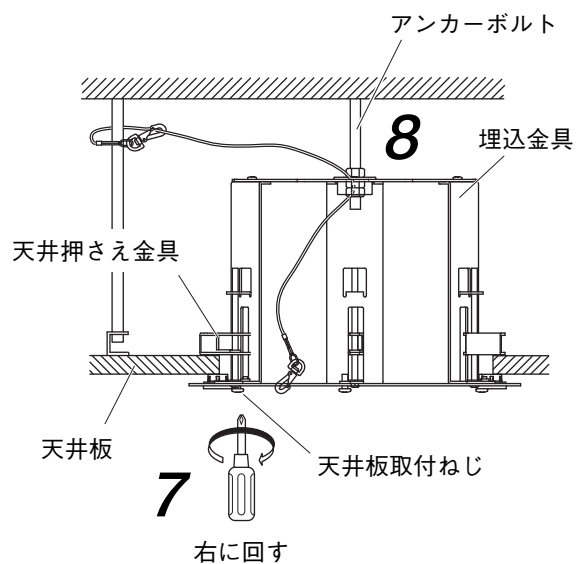
切り欠き側がカメラの正面となります。



7 埋込金具を天井板取付ねじ（3本）で天井板に固定する。

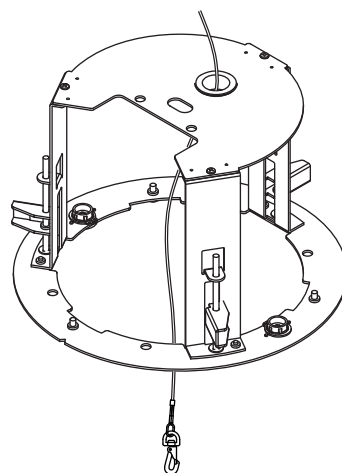
天井板取付ねじを右に回すと、天井押さえ金具が下がり、天井板をはさみ込みます。

8 埋込金具を天井裏のアンカーボルトに固定する。



9 手順5で取り付けたセーフティワイヤーを埋込金具から取り外す。

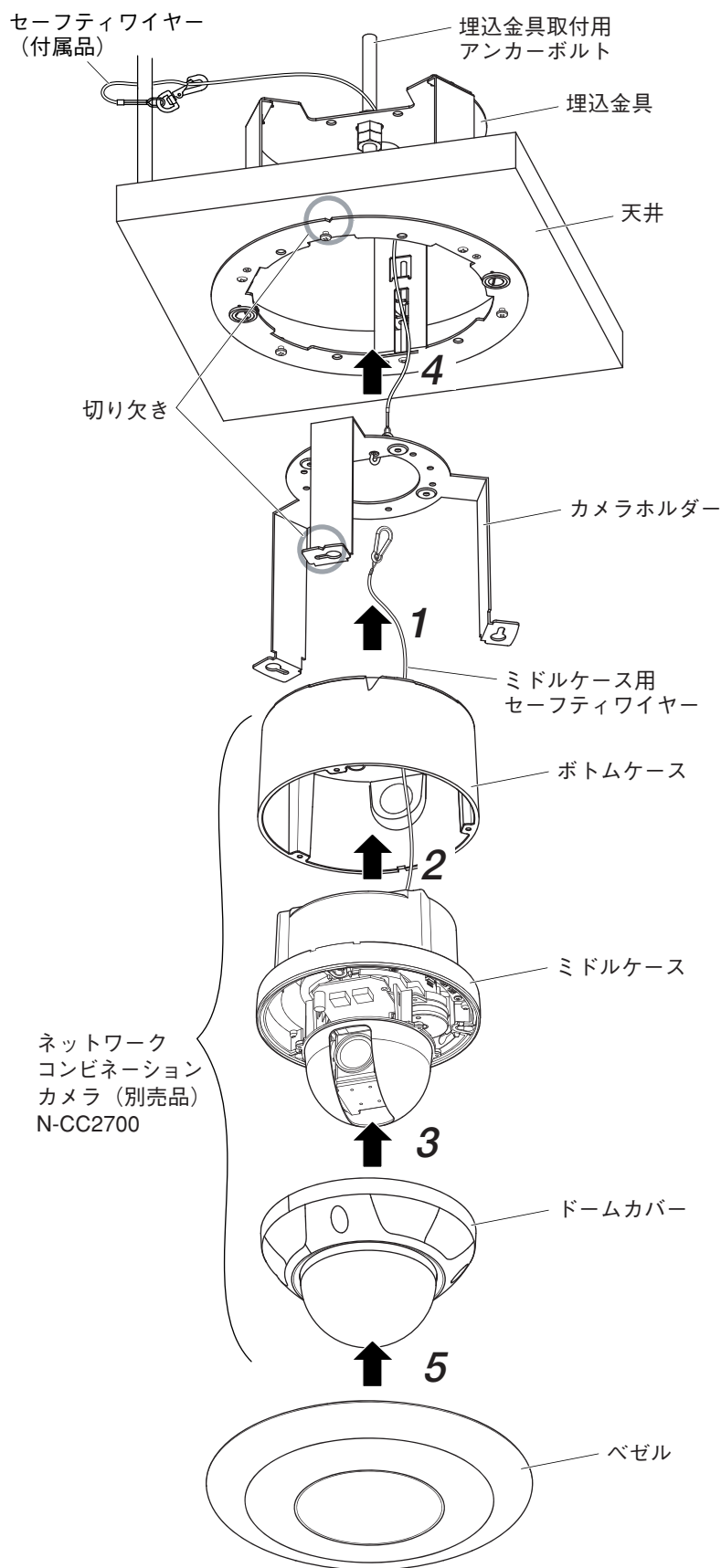
カメラ取付時にカメラホルダーに取り付けます。



● ネットワークコンビネーションカメラ N-CC2700 の取り付けかた

※ カメラに付属の「取扱説明書」を必ずご覧ください。

[取付図]



1 カメラ取付ねじを使用して、ボトムケースをカメラホルダーに取り付ける。

2 ミドルケースをボトムケースに取り付ける。

3 ドームカバーをミドルケースに取り付ける。

4 セーフティワイヤーを取り付け、ケーブルを接続する。

4-1 セーフティワイヤー (付属品) をカメラホルダーに取り付け、ミドルケース用セーフティワイヤーを埋込金具に取り付ける。

4-2 ケーブルを接続した後、ミドルケース用セーフティワイヤーをカメラホルダーに取り付ける。

5 カメラホルダー (カメラ本体付) を埋込金具に取り付ける。

6 ベゼルの埋込金具に取り付ける。

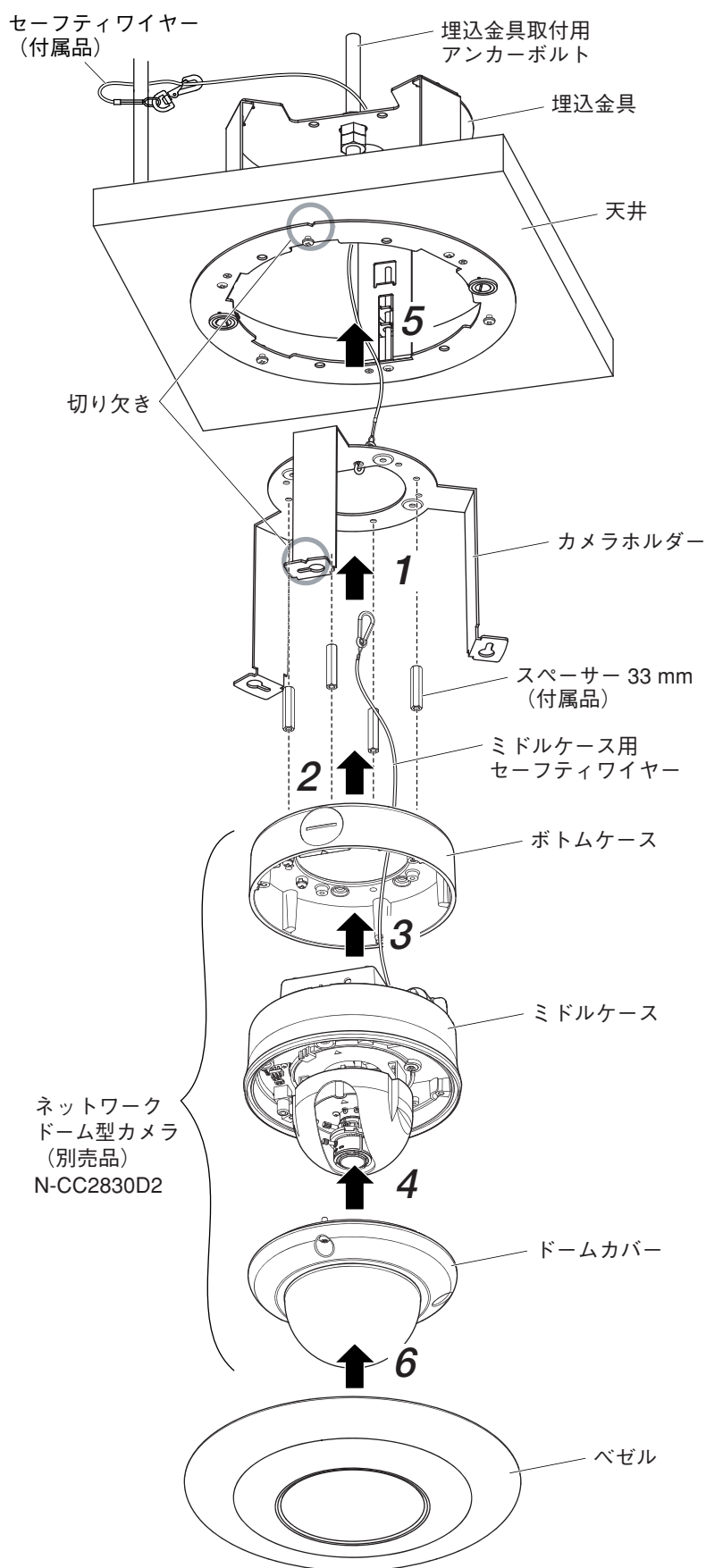
【ご注意】

ベゼルと埋込金具のフックを合わせて、カチッとロックするまでベゼルの押し上げてください。

● ネットワークドーム型カメラ N-CC2830D2 の取り付けかた

※ カメラに付属の「取扱説明書」を必ずご覧ください。

[取付図]



- 1 カメラ取付ねじを使用して、スペーサーをカメラホルダーに取り付ける。

メモ

スペーサー（付属品）は 33 mm を使用してください。

- 2 カメラ取付ねじを使用して、ボトムケースをスペーサーに取り付ける。

- 3 ミドルケースをボトムケースに取り付ける。

- 4 ドームカバーをミドルケースに取り付ける。

- 5 セーフティワイヤーを取り付け、ケーブルを接続する。

- 5-1 セーフティワイヤー（付属品）をカメラホルダーに取り付け、ミドルケース用セーフティワイヤーを埋込金具に取り付ける。

- 5-2 ケーブルを接続した後、ミドルケース用セーフティワイヤーをカメラホルダーに取り付ける。

- 6 カメラホルダー（カメラ本体付）を埋込金具に取り付ける。

- 7 ベゼルを埋込金具に取り付ける。

ご注意

ベゼルと埋込金具のフックを合わせて、カチッとロックするまでベゼルを押し上げてください。

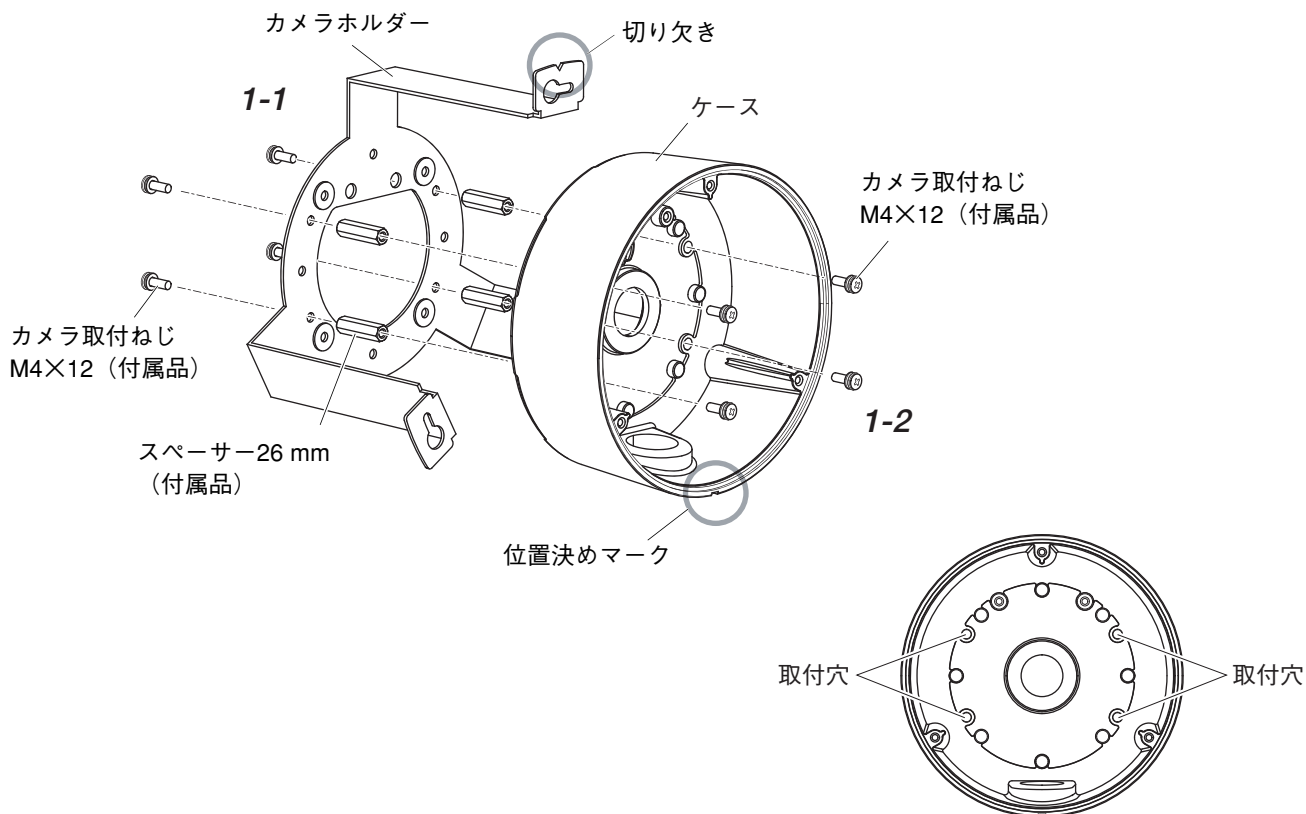
● コンビネーションカメラ C-CC704 の取り付けかた

1 ケースをカメラホルダーに取り付ける。

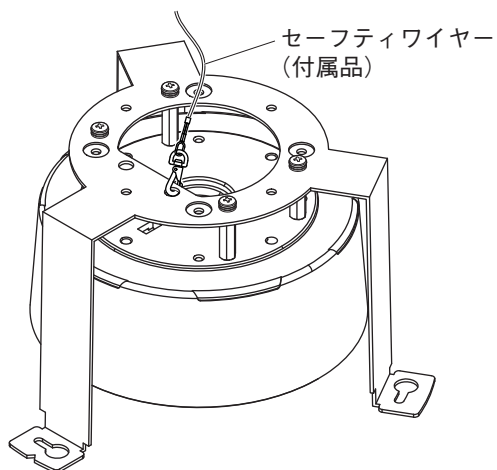
1-1 カメラ取付ねじを使用して、スペーサーをカメラホルダーに取り付ける。

1-2 カメラホルダーの切り欠きとケースの位置決めマークの向きを逆にして、カメラ取付ねじを使用してケースをスペーサーに取り付ける。

メ モ スペーサー（付属品）は 26 mm を使用してください。



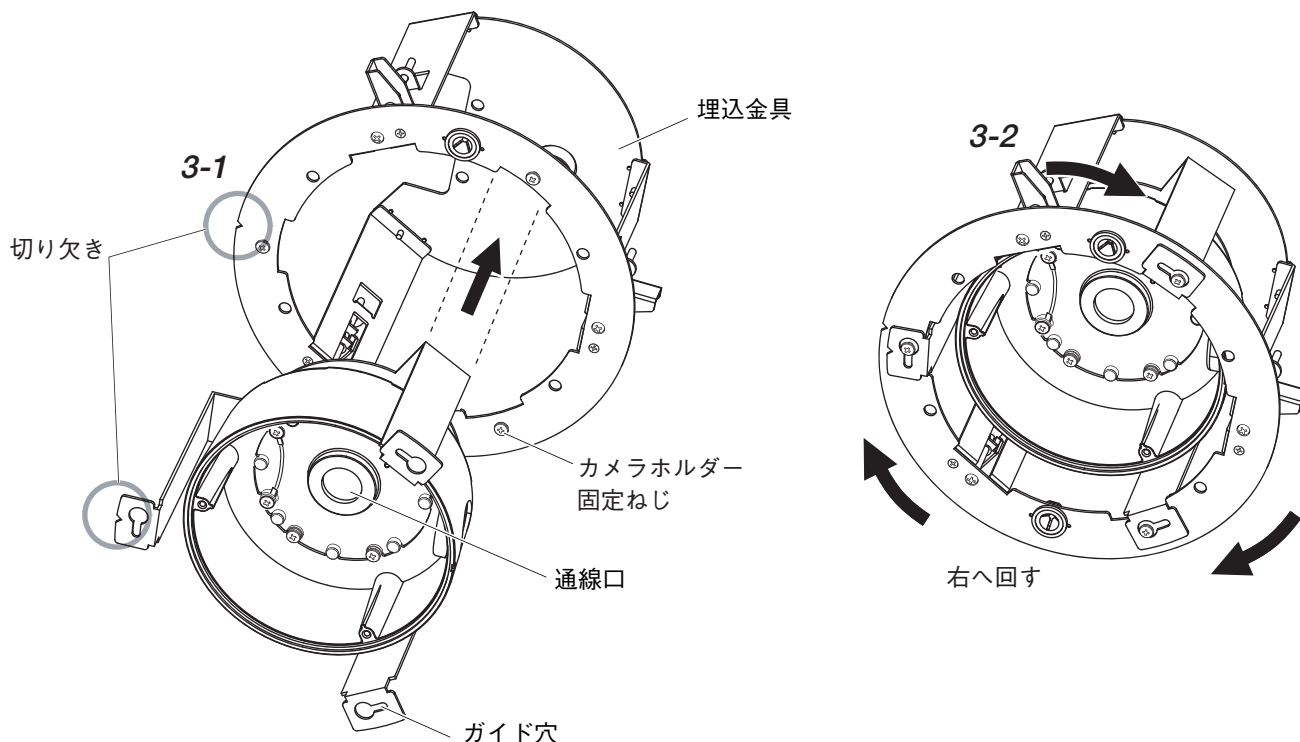
2 天井からのセーフティワイヤーをカメラホルダーに取り付ける。



3 ケース上面の通線口に天井からのケーブルを通して、カメラホルダー（ケース付）を埋込金具に取り付ける。

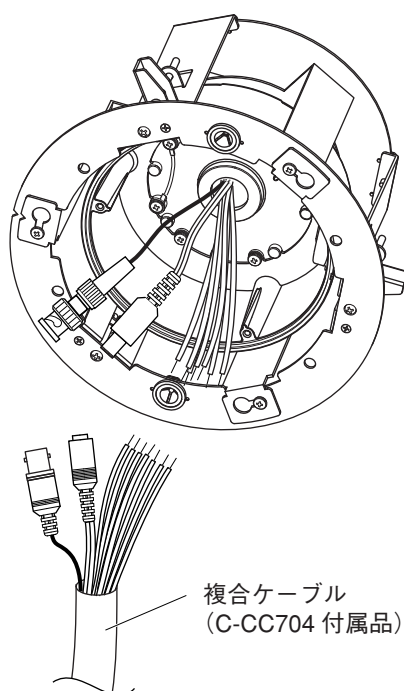
3-1 埋込金具とカメラホルダーの切り欠きの方向を合わせ、カメラホルダー（ケース付）を埋込金具に押し込み、ガイド穴にカメラホルダー固定ねじを通す。

3-2 カメラホルダー（ケース付）を右に回し、カメラホルダー固定ねじで固定する。

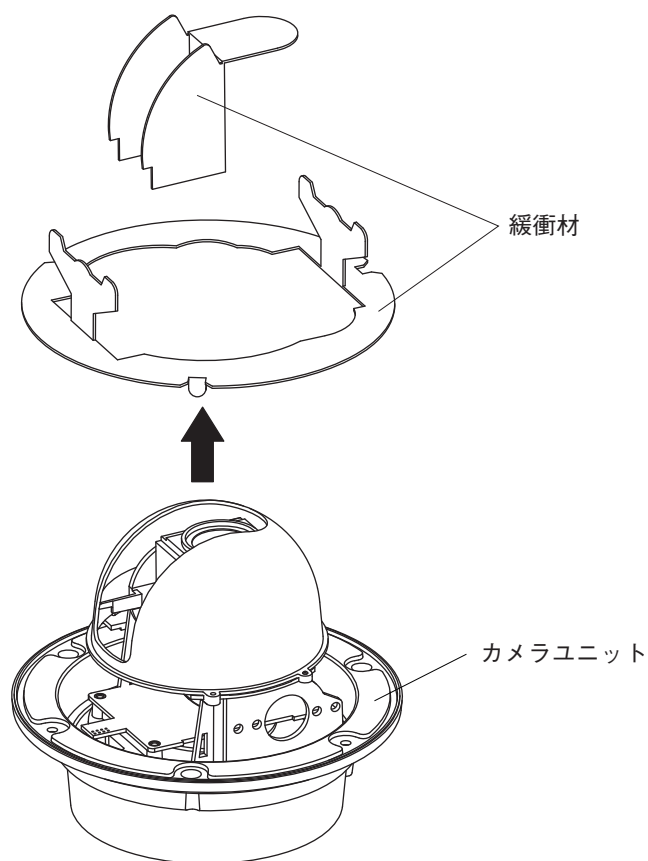


4 天井からの配線に複合ケーブルを接続する。

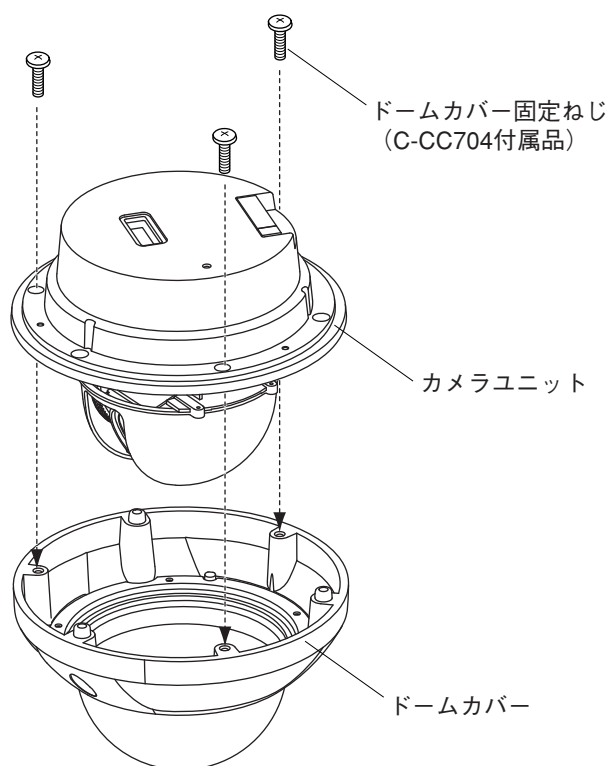
ご注意 ケーブル接続部は防水テープを巻き付けて、防水処理および絶縁処理を行ってください。



5 カメラユニットから輸送用の緩衝材を取り外す。



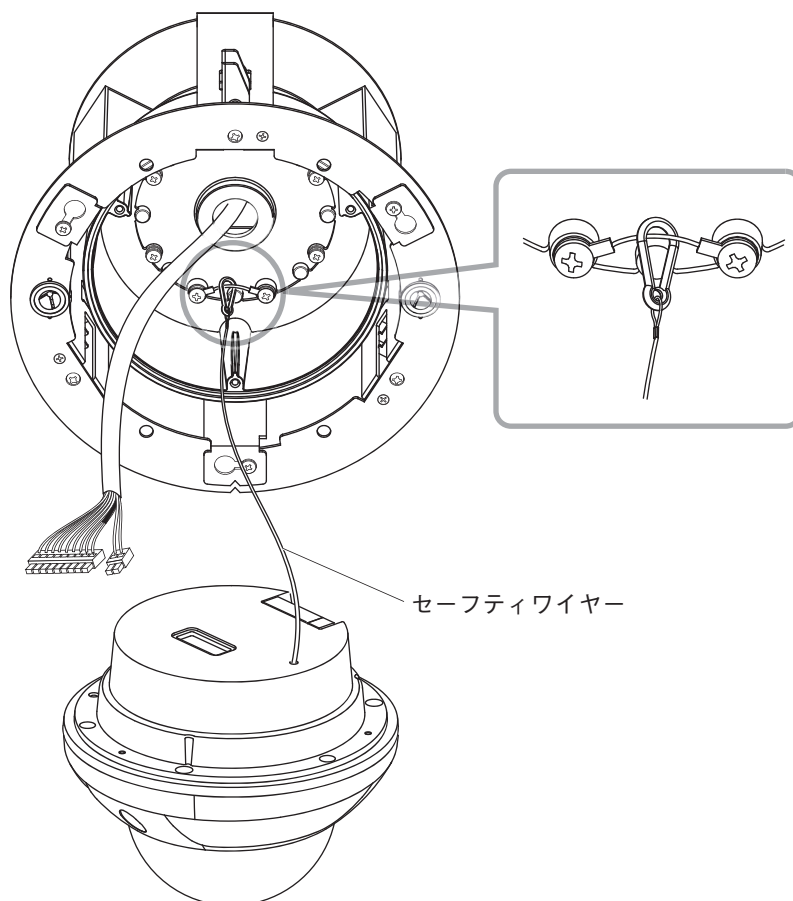
6 カメラユニットにドームカバーを取り付ける。



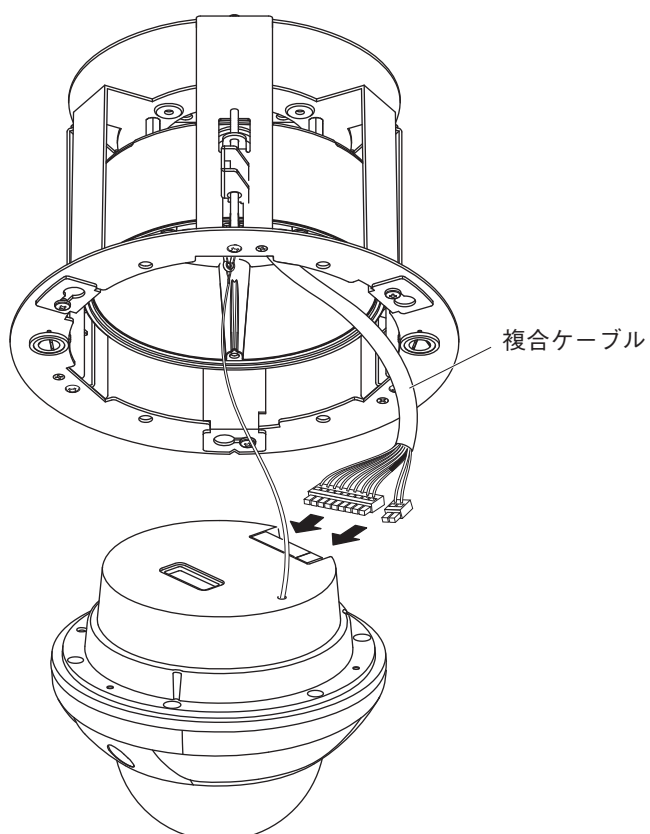
7 DIPスイッチを設定する。

設定方法は、C-CC704 に付属の設置説明書「DIP スイッチの設定」を参照してください。

8 カメラユニットに固定されているセーフティワイヤーをケースに取り付ける。

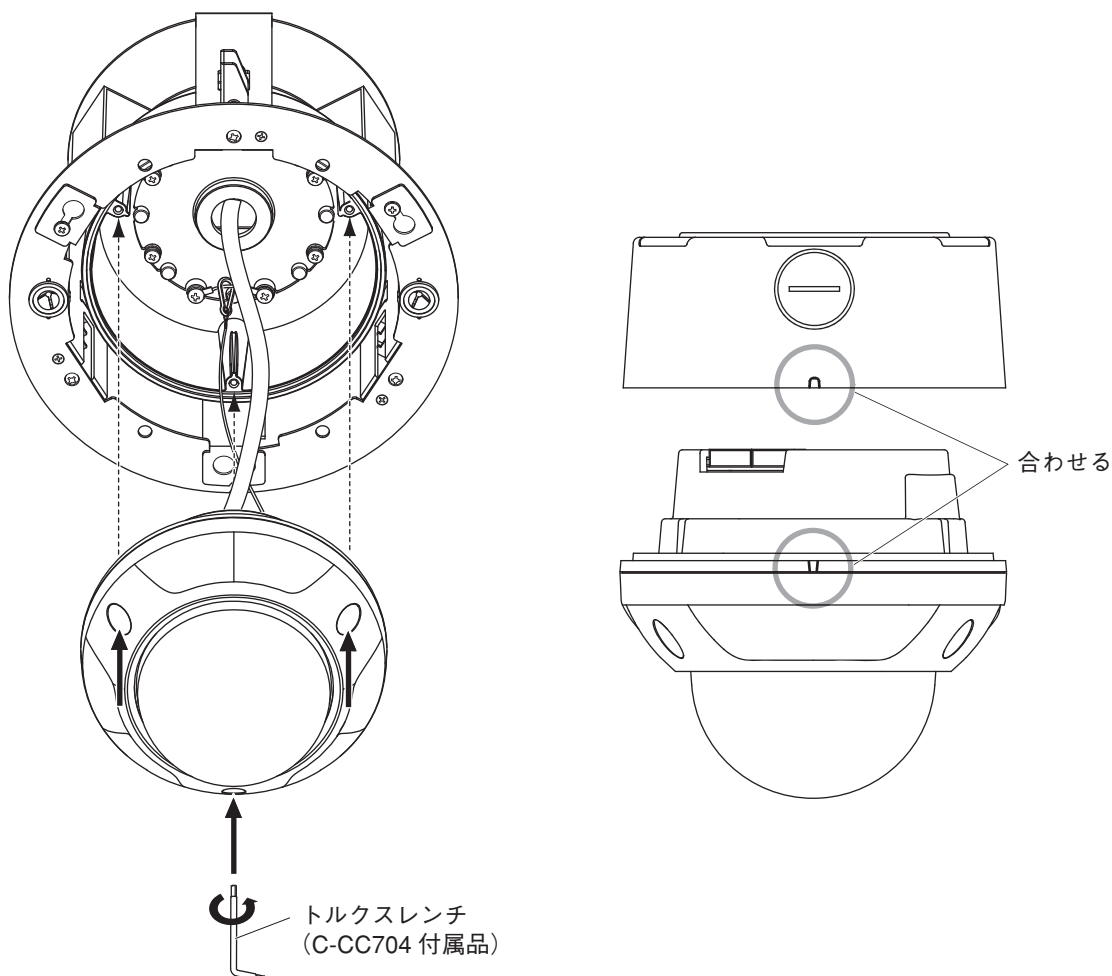


9 天井裏からのケーブルに接続した複合ケーブルをカメラユニットに接続する。



10 C-CC704 に付属のトルクスレンチを使用して、カメラ部（カメラユニット＋ドームカバー）をケースに取り付ける。

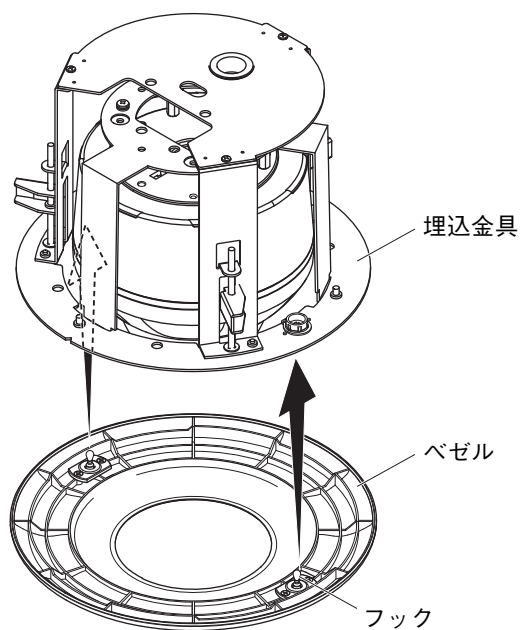
背面の位置決めマークを合わせてください。



11 ベゼルを取り付ける。

ご注意

ベゼルと埋込金具のフックを合わせて、カチッとロックするまでベゼルを押し上げてください。



仕 様

取 付 天 井 厚	40 mm 以下
使 用 場 所	屋内
仕 上	ベゼル : PC 樹脂 ライトグレー (マンセル5Y7.5 / 0.5 近似色) 埋込金具 : 圧延鋼板 黒 塗装 カメラホルダー : 圧延鋼板 黒 塗装
天 井 取 付 穴	φ 208 ~ φ 212 mm
寸 法	φ 238 × 163.3 mm
質 量	1.2 kg

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

セーフティワイヤー (1 m)	1
型紙	1
スペーサー 26 mm	4
スペーサー 33 mm	4
カメラ取付ねじ (M4 × 12)	8



商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA お客様相談センター	
商品の内容・組み合わせ・取り扱い方法や修理に関するご相談にお応えします。	
受付時間	9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)

フリーダイヤル	0120-108-117
ナビダイヤル	0570-064-475 (有料)
FAX	0570-017-108 (有料)
※ PHS、IP 電話からはつながりません。	

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>

133-05-455-4C